

一、交渉状況

本月廿四日神田区材木町十三番地中山登方ニ於テ午前十一時  
四十分ヨリ会社側中山登、島政治郎外四名、争議団側ハ東京  
鉄工組合熊本所藏、斎藤猛、米倉政次郎、職工側高橋勝次外  
五名会見ニ争議団側ヨリ解雇手當一萬二千円ヲ要求シ会社側  
ハ四千七百円迄譲歩シタルモ懸隔甚シク長時間ニ亘リ論議シ  
タルモ何等解決ノ曙光ナク午後七時會見ヲ了リタリ

一、会社側

会社側ハ確タル次第ナク多額ノ解雇手當ヲ支給スルハ他ノ續  
權者ヨリ財政窮迫セハルモノト思慮セラル、虞マリトシ解決  
遲延ノ模様ナリ

一、争議団側ノ動靜

争議団側ハ本月廿三日工場内ニ於テ争議至過報告ヲ兼テ演説  
會ヲ開催シ總同盟南葛支部聯合会所属組合員約百名、江東支

部聯合会所属約七十名來接シタルモ一般入場者ナク司会者高  
橋勝次ヨリ争議至過報告シ演説會ニ移リ東京鉄工組合執行委  
員熊本所藏外十三名ヨリ激勵演説アリ午後五時五十分平穩裡  
ニ散會セリ

本月廿六日午後六時三十分ヨリ本所区太平町一丁目所在法恩  
寺會館ニ於テ争議批判演説會ヲ開催セルカ聴衆約二百五十名  
内約四十名ハ東京鉄工南葛支部及江東支部員ニシテ其他ハ附  
近ニ居住者ナリ 司会者藤原勝藏同会ヲ宣シ夫レヨリ代議士  
片山哲、東京鉄工組合主席原保一外六名ヨリ資本主義ノ横暴  
ヲ痛撃シ團結力ヲ以テ争議ニ仕勝ヲ激勵スル意味ノ演説ヲ爲  
シ午後十時閉會ナリ

右申(通)報候也